

コード	30402
作成年度	22年度

基本事業評価表

基本事業名称	母性並びに乳児及び幼児等の健康の確保及び増進
--------	------------------------

総合計画の位置付け	
政策名称	誰もが安心できる保健・医療・福祉の充実
施策名称	ふれあい、支えあい、助けあい、みんなで育てよう未来の宝

課コード	112	関係課名	福祉長寿課・健康保険課
主管課名	こども課		

基本事業の目的

食に関する学習会により「食育」の推進を図るとともに、健康診査及び相談指導をより充実させることにより、妊産婦を含め子どもや母親の健康の確保を図ることを目的とする。

基本事業の成果

成果指標名称 1	妊婦健康診査の充実	成果指標名称 2	乳幼児健康診査の充実
成果指標の積算根拠	計画受診券交付数	成果指標の積算根拠	計画受診券交付数
目標達成年度	平成22年度	目標達成年度	平成22年度
目標達成数値	1,820枚	目標達成数値	260枚

年 度		H18		H19		H20		H21		H22	
成果指標1	目標 A	単 位	枚	320.0	292.0	605.0	1,764.0	1,820.0			
	実績 B		枚	318.0	274.0	585.0	1,492.0				
	達成率 B/A		%	99.3	93.8	96.7	84.6				
成果指標2	目標 A	単 位	枚	320.0	292.0	246.0	252.0	260.0			
	実績 B		枚	160.0	173.0	159.0	169.0				
	達成率 B/A		%	50.0	59.2	64.6	67.1				

1次評価	現状	乳幼児健康診査により疾病や異常の早期発見と予防のため、また子どもに対する適切な接し方の指導を行い、乳幼児の健やかな成長へ繋げている。 また、妊婦健康診査の受診回数も平成21年度5回から14回に拡充されるとともに、島外出産に対して交通費の補助制度も設け安心して妊娠・出産ができる体制に努めている。
	課題	核家族化により、乳幼児健康診査や予防接種等の必要性や子どもに対する接し方など上手にできない親が増えている中、子育て支援センターや母子保健推進員との連携を図り支援体制を充実させる必要がある。
	改善	子育て支援センター等において、乳幼児相談等を行うことにより乳幼児健康診査や予防接種の必要性や子どもに対する接し方の指導を行うことにより支援体制の充実を図る。
2次評価		受診回数の拡充に伴い、妊婦及び乳幼児の各種健診の受診勧奨・指導に取り組み健康確保を図ること。また安心できる小児医療体制を確立するため、病院、診療所等の体制を充実させるとともにフォローに努めること。
住民等の意見		
町の対応		

※2次評価の公表後に住民等の意見があった場合には、再度公表するものである。